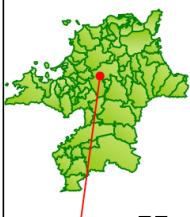


活動組織の名称 ※ぶりがなを忘れずに！	やきやまかんきょうほせんいいんかい 八木山環境保全委員会					
所在地	福岡県飯塚市八木山地内					
取組開始年度	共 同 活 動	平成 19 年度	向 上 活 動	平成 24 年度		
協定の対象となる資源						
農用 地	地 目	田 (a)	畠 (a)	計 (a)		
	協定農用地面積	3,862	702	4,564		
	対象農用地面積	3,862	702	4,564		
農業用施設	開水路 (km)	パイプライン (km)	農道 (km)	ため池 (箇所)		
	16.3	—	7.2	4		
農村環境向上活動 (H23まで) として実施した取組 ・設定したテーマに〇印	設定したテーマ	実践活動項目	(取組内容を具体的に)			
	①生態系保全	地元小学校との連携による生物の生息状況の把握、	農地及び用水路等の生物調査、水質調査 ①野鳥観察②水辺生物調査			
	②水質保全					
	③景観形成・生活環境保全	景観形成のための施設への植栽及び広報活動	農地及び農道・用水路路肩への植栽 ①コスモス・菜種の播種②枝垂れ桜の植栽			
	④水田貯留機能増進 ・地下水かん養					
	⑤資源循環					
地域の状況 ・地区的位置 ・資源保全に係る過去と現在の違い ・地域資源と住民との関わりなど	・八木山地区は飯塚市の西端部の標高250mの高冷地に位置し、気象条件を活かして早くからコシヒカリの生産を中心に野菜・花卉等の栽培が盛んである。また、緩傾斜地では林檎の栽培も行われ多彩な農業生産を行っている農業地域である。 ・本地区的住民は従来から農業者で構成されているが、高齢化及び後継者不足等のため、個人型農業から集落型営農への変遷が高まっている。 ・本地区に於ける農業への理解と協力を得るために、非農業者と一体となり、農業施設の維持管理及び生活環境保全のための活動に取組んでいる。					
活動や取組の内容 ・地区的目指す方向 ・活動の概要	・農業者 自治会 老人会 PTA 他4団体 ・施設の適正な維持管理を行い、後継者へ引き継ぐ。 ・今年度から向上活動に取組むことで、施設の活用を将来へ繋げる。					
成果・課題 ・成果 ・今後の課題など	・「枝垂れ桜」の開花時には、他地区からの見物者も徐々に増えており、本活動の啓発の一助となっている。 ・地域リーダーも高齢化しているため、後継者育成が急務である。					
取組を実施するにあたってのキーワード（5つ以内）	「まだまにあう」「ピンチはチャンス」「心合わせて自然を守ろう」					
将来の夢・展望	・本地区的資源である「豊かな自然環境」を維持・継続させることで、将来、農業を担う後継者の意欲向上に繋げる。					
県内位置図	主な活動状況の写真					
						
(写真について 簡単な説明)	用水路の泥上げ	ため池の点検および草刈り	子ども達の田んぼの生き物調査			